

拝啓

梅雨明けが待ち遠しいこの頃、平岩校長におかれましても、お変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。

先日は、大変ご多用の中、お時間をいただきまして、誠にありがとうございました。県岐南のコンサートで聴いた貴校の吹奏楽部の活動等について様々お話しすることができ、あの時の感動が蘇るような気分でした。改めまして、本当にありがとうございました。

さて、ご案内をいただいております。貴校の定期演奏会、実は私もお邪魔をさせていただいております。冒頭の先生のご挨拶で、私のエピソードをお話し下さり驚きました…。なんだか気が取つけないような、むず痒いような気持ちでしたが、大変感激致しました。

会場の観客の皆様のお笑いも取って下さり、感涙の限りです。

生徒の皆さんの演奏への感動と、エピソードを披露して下さった先生への感動と、二倍の感動がある、忘れられない日になりました。素敵な体験をさせていただき、ありがとうございました。

肝心の演奏も、岐南の時から更にパワーアップしているように感じました。一ヶ月も経たぬうちにここまで変わるのかと素人ながら感激致しました。素人の憶測で恐縮ですが、岐南のゲストで、国際会議場で演奏した経験が、生徒たちにとって強い刺激になっていたのかなと思います。いおれいしても、子どもたちの成長の凄まじさを感じた定期演奏会でした。感動をありがとうございました。

梅雨晴れの青空を待ちつつ、天候不順が続く時期ですので、平岩校長、学枚職員、生徒の皆様も、ご自愛第一にお過ごし下さい。

敬具